



フィールド サービス ニュース

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区
西新宿1-7-2
(スバルビル)

NO. FAN-025

発行 47年5月17日

RSA シリーズ，ベンディックス，フュエル・インジェクターのエンジン。アイドルに影響を及ぼす，燃料内部漏洩の発見方法について

インジェクター空気室間と燃料室間のプッシング（シール）の損傷又は摩耗に依り空気室に燃料が混入しアイドル時の混合比が異状に濃くなることがあります。この場合アイドル調整を定期的に「淡」の方向に「リセット」する必要がある，また，アイドル・カットオフの特質が非常に悪くなる場合があります。

この問題に関しライカミング社よりサービス・インストラクション（NO 1166A, 1971, 10.1）を入手致しましたので，シール洩れの発見方法と対策を下記に紹介致します。

1. エア・インレット・ダクトをインジェクターに取り付けている4本のキャップスクリューを取り外す。
2. インジェクターからフロー・デバイダーまでのアウトレット・フュエルラインをインジェクター側で取り外す。
3. インジェクターのインジェクター・アウトレット・フィッティングにキャップをする。
4. スロットルを「全開」位置に入れる。
5. ミックスチュア・コントロール・レバーを「最濃」位置に入れる。
6. ブースターポンプを3分間「ON」にする。
7. エア・インレットからインジェクターのベンチュリー部に燃料洩れがあるかどうか点検する。

FAN-025

PAGE 1 OF 2

8. 3分後にベンチュリー部に燃料洩れが見られなかつたならば、プースターポンプを「OFF」にし、スロットル及びミックステューアー・コントロールを「OFF」にし、インジェクター・アウトレット・フィッティングからキャップを取り外して、フロー・デバイダー・ラインを取り付ける。4本のキャップ・スクリューを取り付けて、からげ線をかける。
9. もしベンチュリー部に燃料洩れが見られた場合には、次の飛行をする前にインジェクターを取り外して、オーバーホールを実施し、このとき Bendix Service Bulletin RS-27 又は RS-28 を実施させる。